

パーマーの危機脱出 (1966)

FUNERAL IN BERLIN

メディア 映画
ジャンル サスペンス
製作国 アメリカ
色彩 Color
時間 102分
初公開日 1968/02/10
公開情報 P A R

【解説】
「国際諜報局」に次ぐレン・デイトン原作“ハリー・パーマー”シリーズ第2弾で、『ベルリンの葬送』の映画化。英国情報部のパーマーに、ロシアの亡命将校を保護する指令が降った。彼はベルリンへ飛ぶが、そこには彼の知らない策謀が渦巻いていた……。シリーズ最終作「10億ドルの頭脳」に続く。

【クレジット】			
監督	ガイ・ハミルトン	Guy Hamilton	
製作	チャールズ・D・カッシャー	Charles D. Kasher	
製作総指揮	ハリー・サルツマン	Harry Saltzman	
原作	レン・デイトン	Len Deighton	
脚本	エヴァン・ジョーンズ	Evan Jones	
撮影	オットー・ヘラー	Otto Heller	
プロダクションデザイン	ケン・アダム	Ken Adam	
美術	ピーター・マートン	Peter Murton	
編集	ジョン・ブルーム	John Bloom	
音楽	コンラッド・エルファース	Konrad Elfers	
出演	マイケル・ケイン	Michael Caine	ハリー・パーマー
	オスカー・ホモルカ	Oskar Homolka	ストック大佐
	エヴァ・レンツィ	Eva Renzi	サマンサ・スティール
	ポール・ハプシュミット	Paul Hubschmid	ジョニー・バルカン
	ガイ・ドールマン	Guy Doleman	ロス
	ヒュー・バーデン	Hugh Burden	ハラム
	ハインツ・シューベルト	Heinz Schubert	アーロン